

- 問1 15～16世紀にヨーロッパ諸国がアジアへ向かう新しい航路を開拓する目的の一つであった、高値で取引されていた産品を何という？
- 問2 安土城の障壁画を手がけた、桃山文化を代表する絵師は誰？
- 問3 ルネサンスの文化運動によって発展し、大航海時代の到来を技術面から支えたものを何という？
- 問4 織田信長や豊臣秀吉の時代に栄えた、豪華で壮大な文化を何という？
- 問5 安土桃山時代にヨーロッパから伝わった技術により、国内で普及が進んだ学問の分野を何という？
- 問6 安土桃山時代、豊臣秀吉が行った刀狩は、農民によるどのような行動を防止することを主な目的としていた？
- 問7 太閤検地において、土地の収穫量を米の量で表した単位を何という？
- 問8 マゼランの艦隊が史上初めて成功させた、地球をぐるりと一周する航海を何という？
- 問9 豊臣秀吉が1590年に征伐し、全国統一を達成する最後の決め手となった関東の大家を何という？
- 問10 バテレン追放令により、国外追放を命じられた者は何という？
- 問11 15世紀末に南北アメリカ大陸に到達し、ヨーロッパによる新大陸の探検や征服のきっかけを作った人物は誰？
- 問12 16世紀のドイツで、カトリック教会が販売していた、罪が許されるという証書を何という？
- 問13 16世紀のドイツで、免罪符の販売を批判し、聖書に基づいた信仰を主張して宗教改革を始めた人物は誰？
- 問14 織田信長が楽市・楽座などの政策を実施し、天下統一の拠点として建設した地名を何という？
- 問15 安土城など、近世の城郭に特徴的な、城の中央に高く建てられた建造物を何という？
- 問16 マゼランの船隊が南アメリカ大陸の南端を回って横断した、地球の大部分を占める広大な海を何という？
- 問17 安土桃山時代に、千利休が大成させた、静かな空間で茶を楽しむ様式を何という？
- 問18 安土桃山時代に全国の土地を調査し、石高を定めて統一を行った指導者は誰？
- 問19 安土桃山時代に活躍し、豪華で力強い作品として『唐獅子図屏風』などを描いた絵師は誰？
- 問20 織田信長や豊臣秀吉の時代に活発に行われた、ポルトガルやスペインなどとの外国貿易を何という？
- 問21 15世紀末、喜望峰を經由してインドへ到達する航路を初めて開拓した国はどこ？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 香辛料	胡椒（コショウ）やクローブなどの香辛料は非常に高価であり、当時のヨーロッパの人々にとって経済的な価値が極めて高いものでした。しかし、それまでアジアとの交易はイスラム商人やイタリアの都市国家が独占していたため、ヨーロッパの国々は自ら直接アジアへ向かう新しい航路の開拓を目指しました。
問2	答え 狩野永徳	狩野永徳は、金箔を背景に用いた「金碧障壁画」の第一人者です。彼の描く絵はダイナミックで力強く、城の内部を飾るのにふさわしい華麗な世界観を表現しました。
問3	答え 科学技術	この流れの中で、天文学、航海術、造船術などが飛躍的に発展しました。特に、羅針盤の改良や海図の作成は、遠洋航海における正確な位置把握を可能にし、未知の航路開拓を後押ししました。
問4	答え 桃山文化	桃山文化は、金箔をふんだんに使用した障壁画や、雄大な城郭建築などが特徴です。狩野永徳などの絵師が活躍し、また茶の湯などの独自の文化も発展しました。非常に華やかで勢いのある文化です。
問5	答え 西洋医学	当時、活版印刷術の伝来により、これまで書写によって伝わっていた知識が、本として大量に流通できるようになりました。西洋医学の知識もその一つで、宣教師たちによって紹介された医学書や解剖の知識が普及のきっかけとなりました。これらは日本独自の医療観に大きな刺激を与えました。
問6	答え 一揆	豊臣秀吉が実施した刀狩は、農民から武器を取り上げることで、こうした一揆の発生を未然に防ぐことを主な狙いとしていました。また、没収された武器は、大仏建立の釘として再利用されるなどと称されました。
問7	答え 石高	太閤検地で全国の土地の収穫量を米の量（石）で計算する「石高」制が確立されました。1石は約150キログラムの米で、当時の大名や武士は、自分が領地からどれくらいの収入を得られるか、またどれくらいの軍役を課されるかをこの石高で計算しました。
問8	答え 世界一周	1519年に出発したマゼラン艦隊は、南アメリカ大陸の南端にある「マゼラン海峡」を発見し、そこを抜けて太平洋へと出ました。補給不足や病気といった困難に直面しながらも、フィリピンを経てインド洋を通り、大西洋を北上してスペインへ戻りました。
問9	答え 北条氏	豊臣秀吉は天下統一を目指し、全国の名名を従わせていきました。1590年、小田原城を拠点に勢力を誇っていた北条氏を討つために大軍を派遣しました。この小田原攻めにより北条氏が滅亡したことで、秀吉による実質的な全国統一が達成されました。この出来事は、戦国時代が名実ともに終わりを告げた象徴的な出来事として歴史に記録されています。
問10	答え 宣教師	宣教師（バテレン）は、日本で教会を建て、学校を設立してキリスト教の教えを広めました。しかし、秀吉は日本人が信徒になることや、寺院が破壊されるなどの影響を嫌い、彼らを国外へ追い出しました。
問11	答え コロンブス	イタリア出身のコロンブスは、スペイン王室の支援を受けて西回りでインドを目指し、1492年にカリブ海の島々に到達しました。彼自身は最後までそこをインド付近だと信じていたといわれています。
問12	答え 免罪符	ドイツのルターは、信仰の救いは神の慈悲によるものであり、金銭で罪が許されるとする教会のあり方を強く批判しました。この免罪符への疑問が宗教改革の直接のきっかけとなりました。
問13	答え ルター	ルターは1517年に「95か条の論題」を発表し、信仰のよりどころは教会ではなく聖書にあると主張しました。この主張は活版印刷術によって急速に広まり、多くの人々の支持を得ました。
問14	答え 安土	信長は、既存の権力構造を打破し、経済を発展させるために安土城を建設しました。安土は現在の滋賀県に位置し、そこには楽市・楽座が敷かれました。この場所で試みられた政策は、のちの城下町のモデルとなりました。安土の地は、日本史上最初の本格的な近世城郭の建設地として、当時の政治・経済の中心地として栄えました。
問15	答え 天守	天守は城のシンボルとして、遠くからでも見える高い場所に建てられました。織田信長が築いた安土城の天守は、非常に豪華で独創的な外観を持ち、後の近世城郭の基準となりました。
問16	答え 太平洋	マゼランは南米大陸の南端にある海峡を発見し、その先の広大な海へ出ました。彼はその海が穏やかであったことから「平和な海（バシフィック）」と名付けました。これが現在の太平洋であり、当時の知識を大きく書き換える発見となりました。
問17	答え わび茶	千利休は、限られた道具の中で心の交流を大切にする「わび茶」を完成させました。質素ながらも洗練された美意識は、当時の戦国武将たちの間でも高く評価されました。
問18	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は天下統一を果たした後、全国的な土地調査である「太閤検地」を行いました。これは農地面積を測り、土地ごとの収穫量を石高として算出するものです。これにより、だれが耕作しているかを明確にし、年貢を確実に徴収できる体制を整えました。
問19	答え 狩野永徳	狩野永徳は、桃山時代の豪壮な気風を表現する代表的な絵師です。彼は『唐獅子図屏風』や城の障壁画など、金箔を背景に大きなモチーフを描く独特の作風を確立し、当時の権力者の屋敷や城を豪華に彩りました。
問20	答え 南蛮貿易	大航海時代の到来により、日本へキリスト教とともにヨーロッパの商人が渡来しました。彼らとの間で行われた南蛮貿易では、鉄砲や火薬、ガラス製品などが輸入され、日本の産業や生活に大きな影響を与えました。この貿易の利益は、当時の大名たちにとって大きな財源となりました。秀吉がキリスト教を厳しく制限しながらも、貿易を完全には禁止できなかった重要な理由の一つです。
問21	答え ポルトガル	王子エンリケによる航海事業の支援などを経て、探検家たちは着々とアフリカ南下を進めました。ついに1498年、バスコ・ダ・ガマが喜望峯を回ってインドのカリカットに到達し、アジアへの直接航路を確立しました。